

■“食の学校”の会員になりました

1996年に設立されたNGO“食の学校”（ラディックスニュースレター21号と22号に参加報告がございます）。食品部会の2003年度活動計画の1つとして、同学校への入会が承認され（3月28日開催役員会）、4月より食の学校会員となりました。

すでに食の学校会員になっていらっしゃるRadixの会員さんも多数。

“参加してみても勉強になる”という声も聞かれます。

定例セミナーは主に東京ですが、月に一度のペースで開催されており随時みなさまにご案内をして参りますのでピン！ときたらずぜひご参加ください。今後のセミナーのご案内

●5月21日（水）生命農法・高橋丈夫さんの新しい世界

●6月11日（水）これでいいのか?! 日本の牛乳と酪農（中洞牧場 中洞正さん）

●7月4日（金）タネを農民の手に取り戻そう!!（はちまき自然農法生産グループ 岩崎政利さん）

お問合せは事務局島田迄お願いいたします。

■産地交流イベントへの助成開始!

昨年度の交流部会の活動でもご案内しましたが、申請の手続きが分かりにくいとご指摘も頂戴していたように、会員の皆さまからのご利用がありませんでした。これを反省材料とし、今年度の助成制度は、ちょっとリニューアルしました!

2003年度に企画されている“らでいっしゅぼーやの会員交流イベント”の受入れ産地・メーカーさんがRadixの会会員の場合は、もれなく生産

者・メーカーさんに助成金をお支払します。助成額は、イベント参加者人数×500円。詳細は別途お知らせしております。

お問合せは事務局島田迄お願いいたします。

■事務局が移転します。

らでいっしゅぼーや（株）の新首都圏センター完成に伴い、Radixの会もらでいっしゅぼーや（株）商品部、農産部、企画部などと共に移転いたします。

新センターはこれまで3箇所に別れていた物流部門も一箇所にまとまり、より効率よく皆さまの生産品をらでいっしゅぼーやの会員さんへお届けできることとなります。

新事務所：東京都板橋区新河岸1丁目15番9号

交通：都営地下鉄三田線高島平駅より徒歩15分

移転日：6月7日（土）～6月8日（日）

業務開始：6月9日（月）より

新電話番号・新FAX番号も含めまして後日別途移転のご案内をさせていただきます。センターにいらした折りにはぜひ事務局へもお立ち寄りください。

■『元氣くん』と『お話しサラダ』送付を開始します

らでいっしゅぼーやの会員さんの元に毎週お届けされる野菜ボックスに同梱されているのが、注文用カタログ『元氣くん』と会員情報誌『お話しサラダ』。作り手やらでいっしゅの取り組みが、どのように会員さんに伝えられているのでしょうか?

そこで来月よりRadixの会の皆さまへ月に2回、この『元氣くん』と『お話し

サラダ』を各一部ずつお届けすることにいたしました。どうぞご一読ください。（6月2週号より配布します）

（※）お話しサラダは5月1週よりこれまでの週刊から月刊となります。それに代わり、より地域密着型の情報誌（各センターごとで作成）『お話しドレッシング』が週刊で発行されることになりました。Radixの会員の皆さまにお送りするのは月刊の『お話しサラダ』のほうとなります。



Radix Milestone

・・・活動短報・・・

2003年3月

- 1 農産部会 パソコン教室（山梨）
- 4 交流部会次年度計画打合せ（東京）
- 13 農産部会関東ブロック集会打合せ（山梨）
- 16 Radicleの会トラックキャンペーン協賛（首都圏、神奈川、中部、大阪）
- 17 [FOOD2003福岡対話] 参加（福岡）
- 26 2002年度監査実施
- 27 Radixの会第16回役員会交流部会（東京）
- 28 Radixの会第16回役員会専門部会・全体会（東京）

後記

春が過ぎた。4月26日、遅ればせながら今年借りた市民農園の準備をした。じゃがいもはもう遅く、堆肥もまかず区画を小さく区切り、5m×7mのネコの額の真中に直径1.5mほどの盛り土をつくってそこにはハーブ。流木で囲う。残り4等分はトマト、ナス、きゅうりとささげ、菜っ葉類と大まかに決めて、蒔けるものを種まき。家ではなりもの系の苗作り。周りの園はどんどん芽生え、支柱作りで格好がついてるので気持ち汗。楽しみなのは今年のタネを全部在来種・固定種にしたこと。どうなるかな？（竹内）

Radix News Letter

23号2003年5月10日発行
らでいっしゅぼーや環境保全型生産者団体
Radixの会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル別館2F
TEL 03-5470-7652 FAX 03-5470-7634
E-MAIL office@radix-jp.org

Radixの会についてのお問い合わせは事務局までお願いいたします。

次号は6月上旬発行の予定です

この会報は大豆油インキを使用しています。